

令和6年12月9日

保護者の皆様

札幌市立平和通小学校

校長 増谷 忍

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に対しまして、深いご理解と温かいご協力をいただきありがとうございます。

4月に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査ですが、札幌市教育委員会より調査結果の概要が公表されております。本校におきましても、結果や課題、改善の方向等がまとまりましたので、お知らせいたします。

今後、調査結果から明らかになったことを学校全体の課題として捉え、指導の充実を図っていきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

国語

本校の概要

【内容】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」
◆全国平均を下回っている。

「情報の扱い方に関する事項」
◆全国平均を下回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」
◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「話すこと・聞くこと」
◆全国平均を下回っている。

「書くこと」
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「読むこと」
◇全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
- 文の中における主語と述語との関係を捉えること。

- 情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。

- 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。

- 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。

改善の方向

- 感想や振り返りを書く場面などにおいて、漢字を使うことを意識した活動の充実。

- 手紙やポスターなどを書くなどの、日常生活につながる場面を設定し、相手に伝えることを意識した図の効果的活用や語句との関係を理解する活動の充実。

- 話し合いを通して様々な視点から検討し、互いの意見の共通点や相違点、利点や問題点等をまとめ、検討したことを踏まえて自分の考えをまとめる活動の充実。

- 物語を音読したり、物語の全体像と関わらせながら表現の効果を考えたりする活動の充実。

算数

本校の概要

【領域】

「数と計算」

◆全国平均を下回っている。

「図形」

◇全国平均とほぼ同程度である。

「変化と関係」

◇全国平均を下回っている。

「データの活用」

◇全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

●問題場面の数量の考えを捉え、式に表すことができる。

●数量の関係を、□を用いた式に表すことができる。

●計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる。

●球の直径の長さとは立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる。

●速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察できること。

●速さの意味について理解しているかどうかをみる。

●円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ること。

改善の方向

○日常生活の問題を解決するために、一つ分、いくつ分の大きさを捉え、式に表したり、式の意味を説明したりする活動の充実。

○平面図形や立体図形についての感覚を養い、図形の意味や性質を理解できるよう授業を改善。

○伴って変わる二つの数量を見だし、一方の数量に伴って他方の数量がどのように変化するかに着目して未知の数量を求める活動の充実。

○全体量に対する部分量の大きさを見積もるなど、見当を付けてから計算をする活動の充実。

児童質問紙より

【全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの】

- 5年生までに受けた授業で、P C・タブレットなどのI C T機器をどのくらい使用しましたか。
- 理科の勉強が好きですか。
- 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり、問題を見出したりすることがあります。
- 英語の勉強が好きですか。

【全国と比較して肯定的な回答の割合が低いもの】

- ▲毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- ▲学校に行くのは楽しいと思いますか。
- ▲5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- ▲授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか。自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができますか。
- ▲学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。
- ▲算数の授業の内容はよくわかりますか。



【改善の方向】

★生活リズム

家での学習時間を含めた、生活リズムの指導を行い、家庭と協力しながら定着につなげる。

★学習の充実

子ども自身が学びを進めていく学習の充実を図る。個々の疑問や思いを表出させ、協力しながら学習を深めていけるようにする。

★学級活動の充実

子ども自身が、仲間と協力して学校学年学級をよりよくしていくための学級活動の充実を図る。目標と取組を明確にし、定期的に振り返りを行うことで子ども自身が改善していけるようにする。

以上の取組から、子どもたちの自立意識と責任感を高め、自己肯定感、自己有用感の向上を図る。